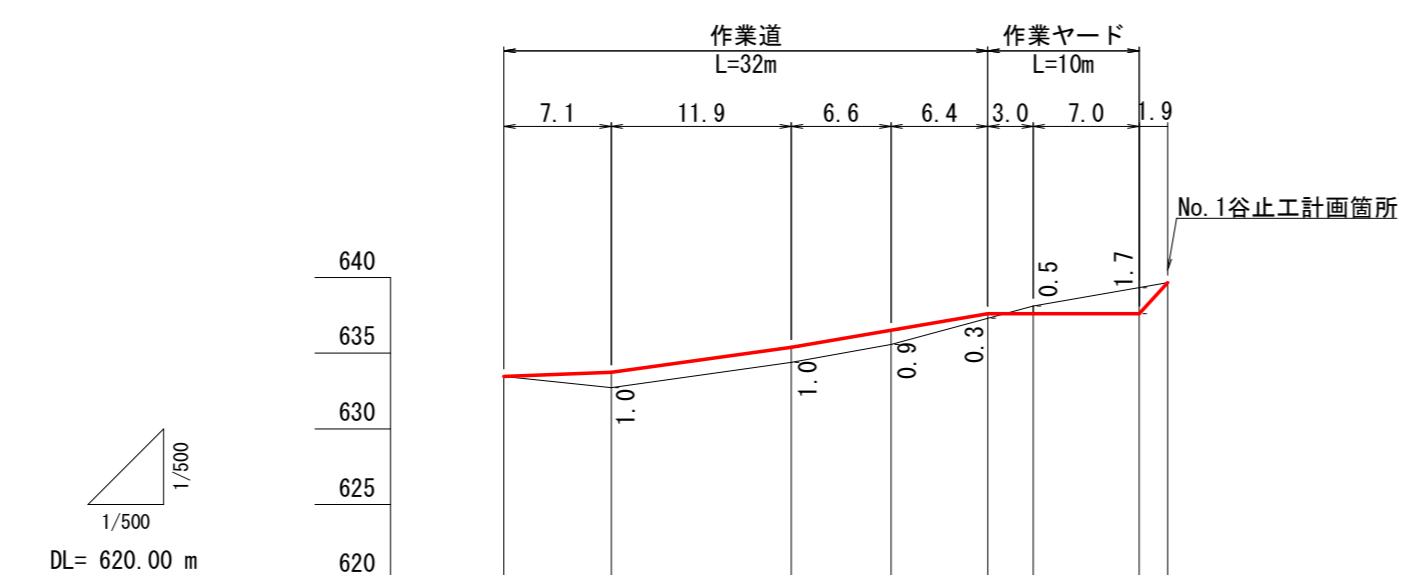


縦断面図

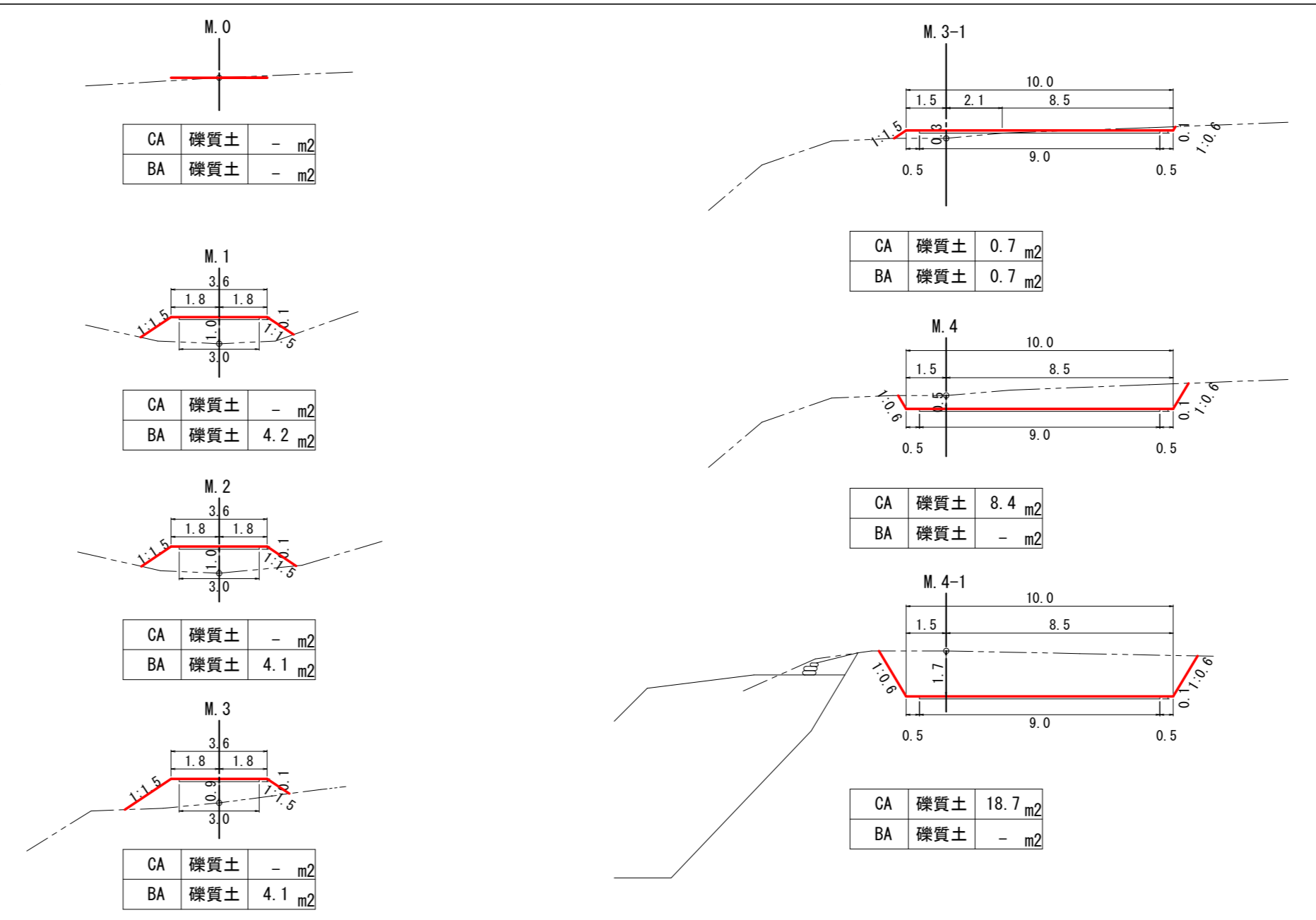
縦 1:500
横 1:500



測点	No	No.0	No.1	No.2	No.3	M.3-1	M.4	M.4-1	No.9L7
溪床勾配 (%)		4 (2)	14 (8)	17 (10)	(0)				
地盤高 (m)		633.47	632.73	634.40	635.58	637.31	638.12	639.33	639.66
追加水平距離 (m)		0.0	7.1	19.0	25.6	32.0	35.0	42.0	43.9

横断面図

1:200



作業道開設 土工量計算表

区分	延長 (m)	掘削量 (CA: 礫質土)		盛土量 (BA)		備考
		断面積 (m ²)	体積 (m ³)	断面積 (m ²)	体積 (m ³)	
M.0	-	-	-	0.0	-	作業道
M.1	7.1	-	-	4.2	14.9	
M.2	11.9	-	-	4.1	49.4	
M.3	6.6	-	-	4.1	27.1	
M.3-1	6.4	-	-	0.7	15.4	
小計	32.0	-	-	-	106.8	
M.3-1	-	0.7	-	0.7	-	作業ヤード
M.4	3.0	8.4	13.7	0.0	1.1	
M.4-1	7.0	18.7	94.9	-	-	
No.9L7	1.9	0.0	17.8	-	-	
小計	11.9	-	126.4	-	1.1	
計	43.9	-	126 (126.4)	-	108 (107.9)	

3. 廻排水及び水替日数

No. 1谷止工を施工する際の廻排水は、表流水は箱樋と土のう締切により廻排水し、床掘内の湧水は工事用水中ポンプにより排水する計画とした。また、水替日数は以下のとおりである。

廻排水 【集水面積：43.0ha】
 ◎箱樋 L=20.0m (巾60cm×深50cm、集水面積40~70ha)
 ◎土のう締切 A=7.0m² (高さ0.7m×延長10.0m、集水面積50ha以下)
 ◎床掘内排水 堤底長9.0m×堤底幅3.7m×0.3=10.0m³/h
 ◎工事用水中ポンプ 口径100mm×1台 (排水量6以上30m³/h未満)
 ◎発電発電機 5kVA×1台 (排水量6以上30m³/h未満)

水替日数 1/45 × 309m³ (床掘量) + 1.78 = 8.6日

1. 運搬工

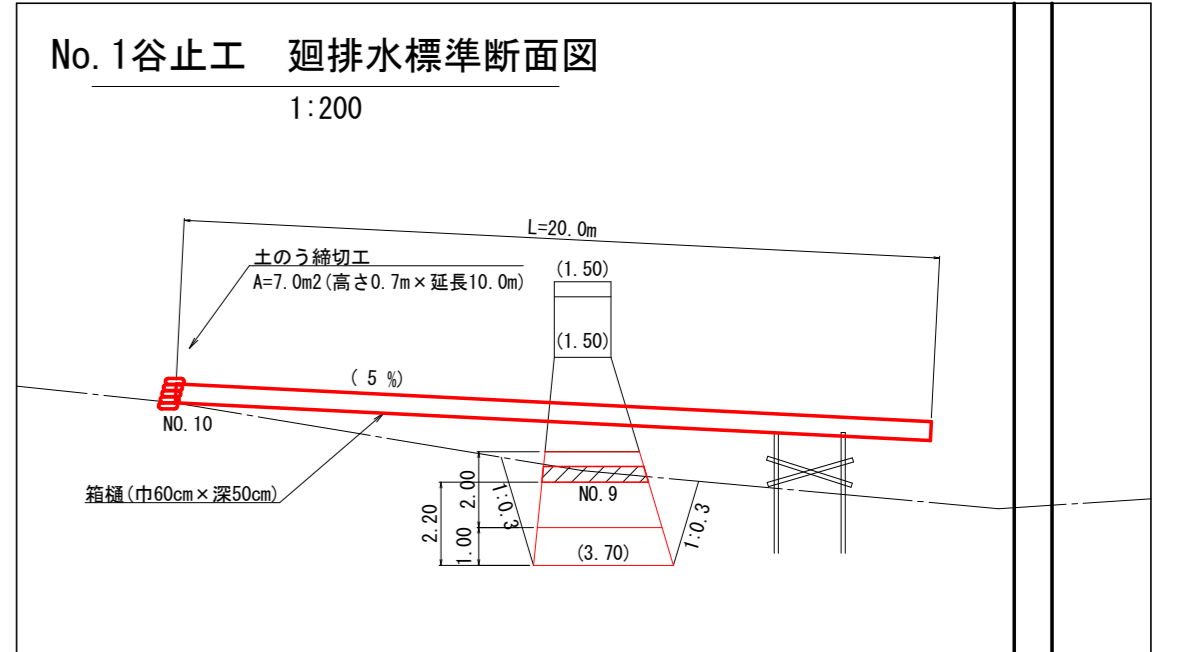
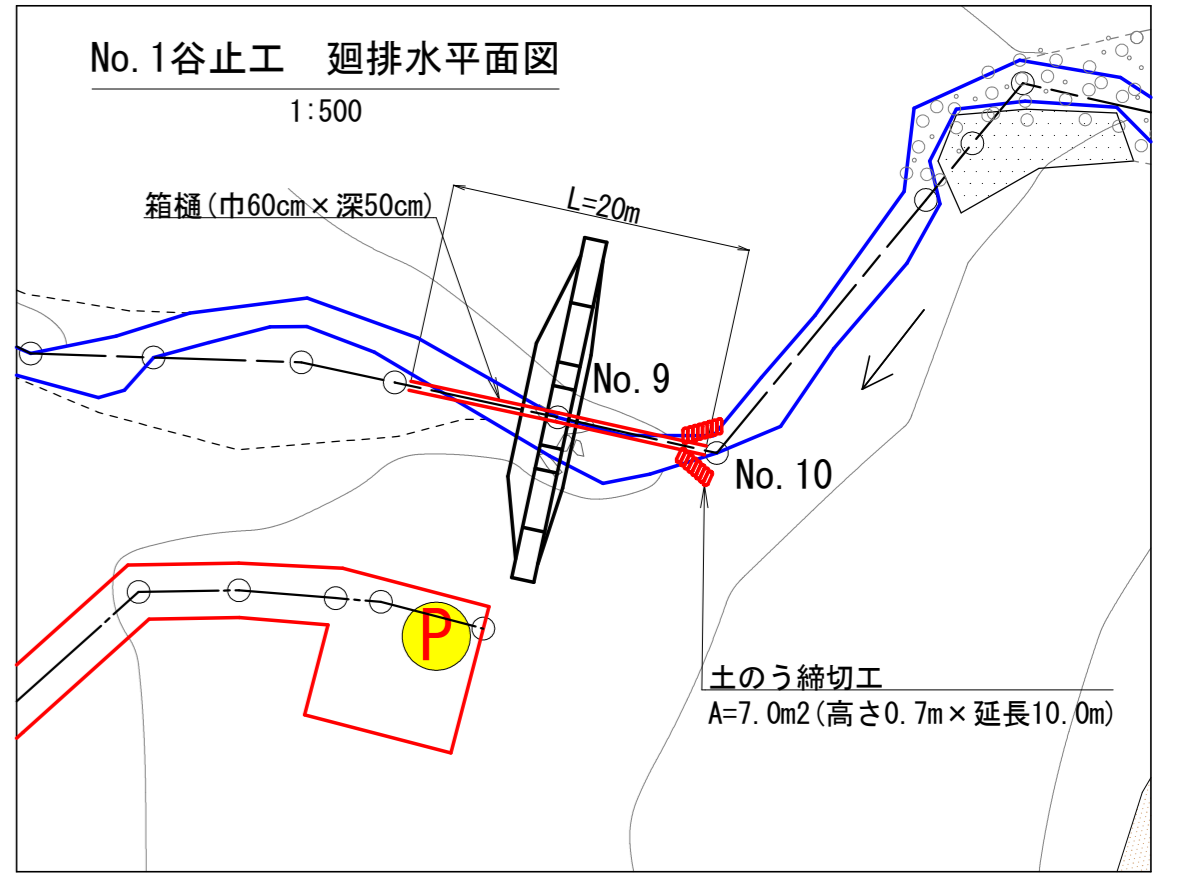
No. 1谷止工を施工する際の資機材等の運搬については、平面図・縦断面図に示すとおり安佐野入林道石塚支線を使用するとともに、新たに作業道及び作業ヤードを開設して行う計画とした。

また、谷止工施工後には、作業道及び作業ヤードを現状回復することとした。

- 作業道+作業ヤード
- 延長 : L = 42m (作業道32m+作業ヤード10m)
 - 掘削量 (礫質土) : V = 126m³
 - 盛土量 : V = 108m³
 - 路盤工 (砂利 厚0.1m) : V = 19.6m³
 - (作業道 3.0m × 32.0m × 0.1m = 9.6m³)
 - (作業ヤード 10.0m × 10.0m × 0.1m = 10.0m³)

2. コンクリート工

No. 1谷止工のコンクリート打設は、平面図に示すように開設した作業道の終点に作業ヤードを設け、ポンプ車を配置してブーム打設により行う計画とした。



【石塚地区】

図面名	仮施設計画図		
図面番号	縮尺	図示	